

自立活動ってなんだ？

いつやるの？なにやるの？ なんでやるの？

～西浦支援学校中学部の場合～



今日の予定

- 1、障がいて？
- 2、自立活動って？なんでやるの？
- 3、いつやるの？
- 4、何をどうやるの？

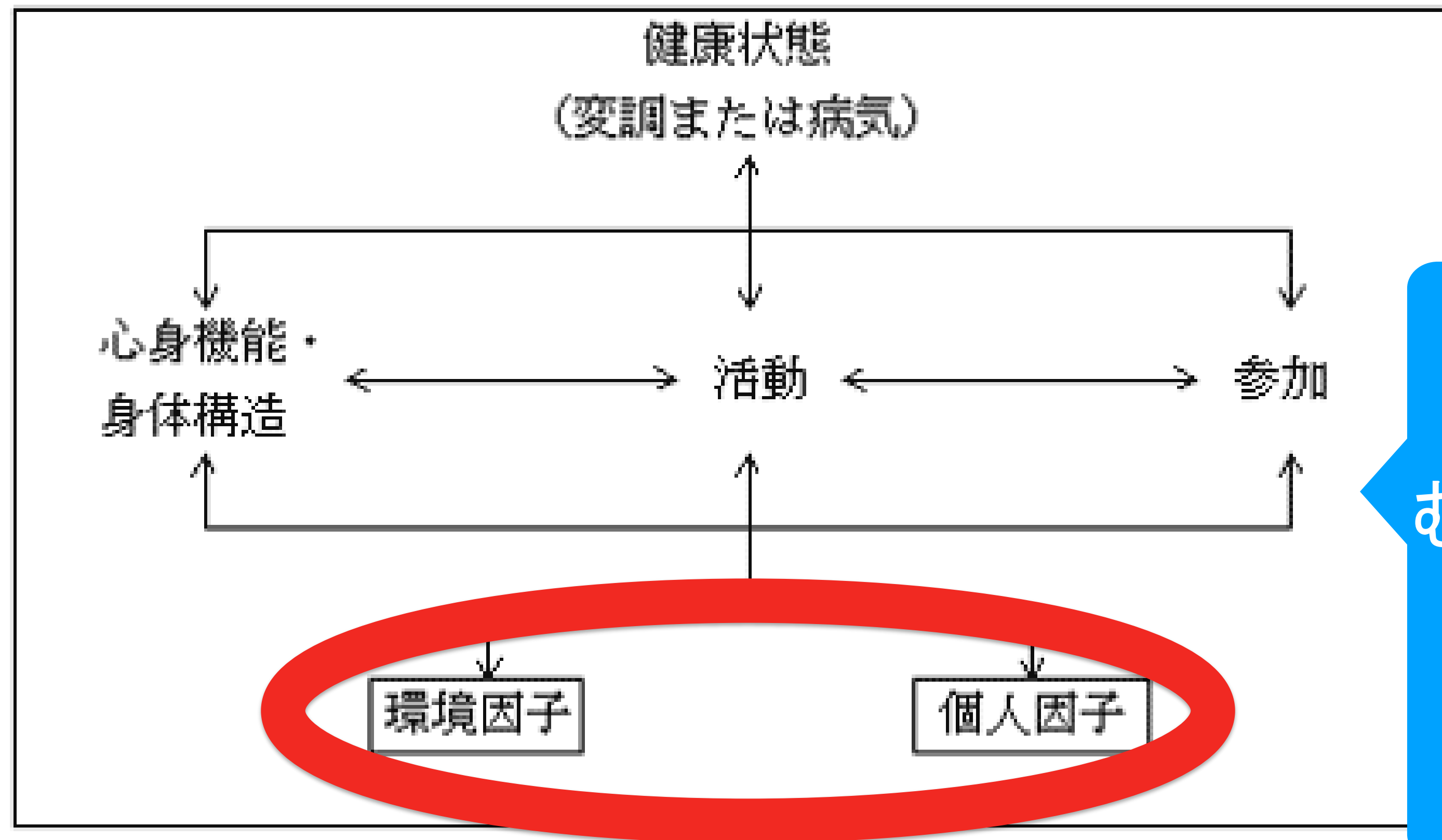
障がいって？

- ・「障がいの社会モデル」
- ・「ICF（国際生活機能分類）」

ご自身の言葉で説明できますか？

障がいてなんだ？

ICF (国際生活機能分類)



む、難しい……。
何のことやら

厚生労働省大臣官房統計情報部「生活機能分類の活用に向けて(案)-ICF(国際生活機能分類):活動と参加の評価点基準(暫定案)-」p.4 平成19年3月

超個人的解釈

社会のデザイン→（マジョリティ）

多くの人が
使いやすい

個人の
力

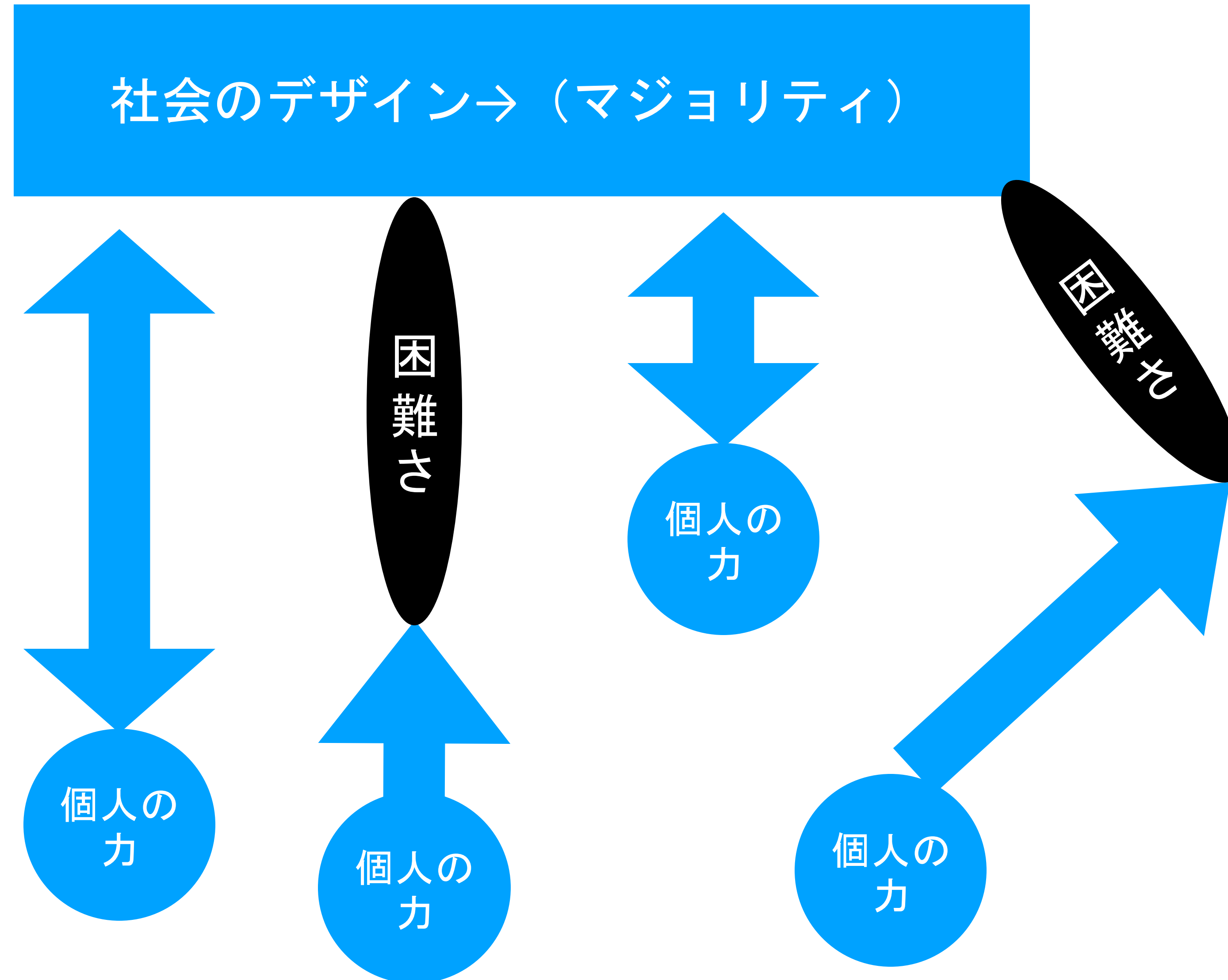
個人の
力

個人の
力

個人の
力



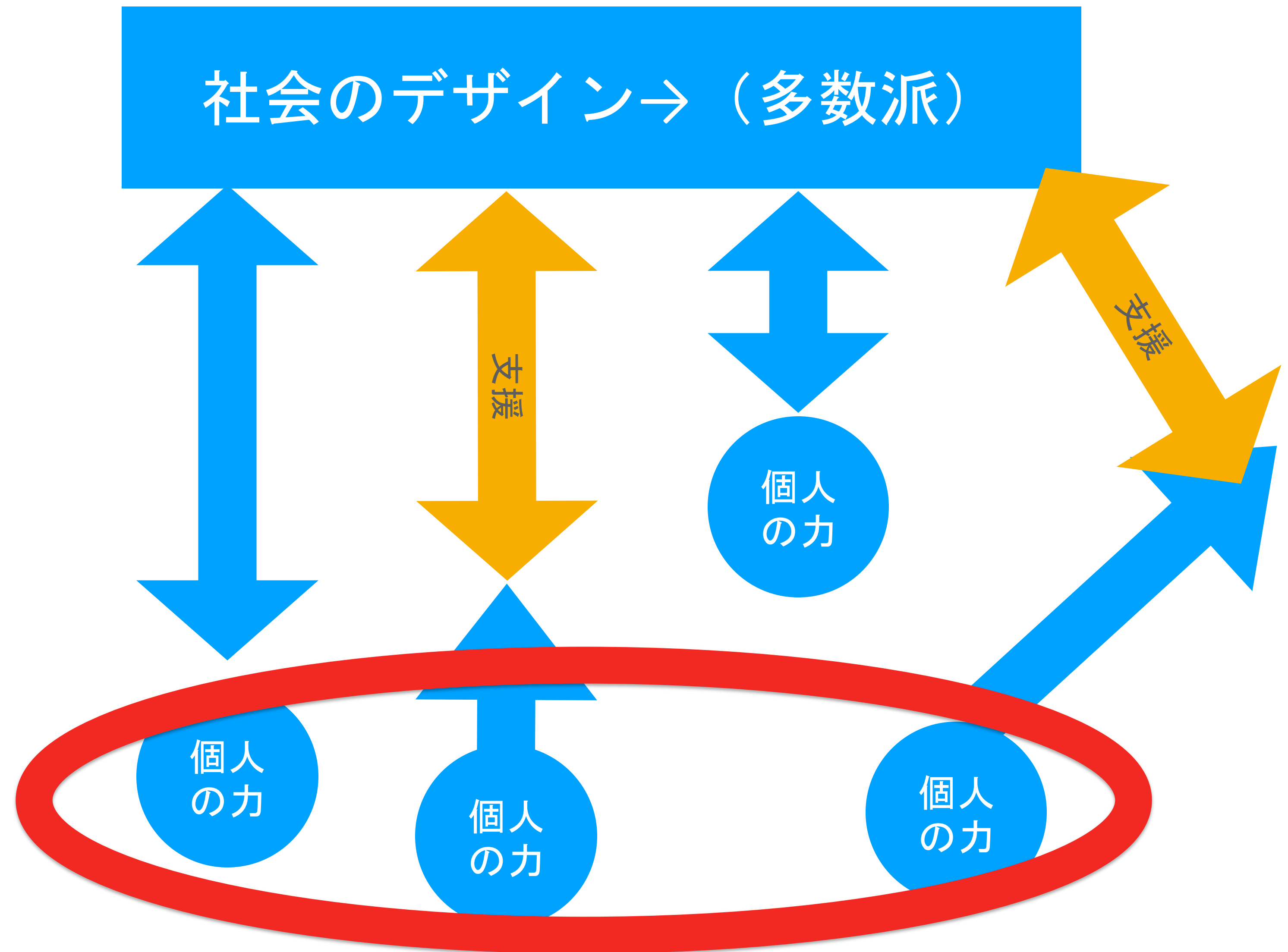
障がいが生じるところ



じゃあどうするか？

個人の
気合いと努力ではない

社会のデザインに
アクセスできる方法を
考える



今日の予定

- 2、自立活動って？なんでやるの？
- 3、いつやるの？
- 4、何をどうやるの？

自立活動って？

- ・ 自立活動？
- ・ いつやるの？
- ・ 何をどうやるの？

ご自身の言葉で説明できますか？

自立活動ってなんでやるの？

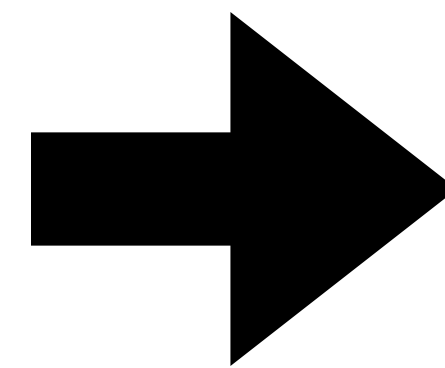
個々の児童又は生徒が自立を目指し，障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識，技能，態度及び習慣を養い，もって心身の調和的発達の基盤を培う。

（文部科学省 特別支援学校中学部 学習指導要領 p199 平成29年4月告示）

どうすれば（手段や練習）
困難を軽減し

社会のデザインに
アクセスできるか

なぜ？



生徒が
幸せになるために

今日の予定

3、いつやるの？

4、何をどうやるの？



自立活動って？

・~~自立活動~~？

・いつやるの？

・何をどうやるの？

ご自身の言葉で説明できますか？

自立活動っていつやるの？

つまり、自立活動の指導は、特設された自立活動の時間はもちろん、各教科、道徳科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動の指導を通じても適切に行わなければならない。自立活動の指導は、学校の教育活動全体を通じて行うものであり、自立活動の時間における指導は、その一部であることを理解する必要がある。

（文部科学省 特別支援学校学習指導要領解説 自立活動編 p.45 平成30年3月）

学校生活全般にわたって指導を行う
教育活動の基盤と言っても過言ではない

西浦支援学校中学部では

3つの場面に分けることができます

学校生活全体での指導

個人の自立活動の課題

時間における指導

個人の自立活動の
課題

集団で学ぶべき
課題

各教科での指導

各教科の学習内容

自立活動の課題

それぞれの場面での自立活動

学校生活全体での指導

- ・ クラス、学年、個人で実施
 - ・ 各自の目標から
取り組むべき課題を決定
- 例) 更衣、ランニング、歯磨き
ST、朝の会など

時間における指導 (週1コマ 50分)

- ・ 課題別学習グループを編成
(4グループ展開)
 - ・ 各自の目標を集め年間を通じて
達成できるように単元計画を行う
- 例) ストレッチ、FBM、ゲーム、
SST、ビジョントレーニングなど

各教科での指導

教科の勉強＋自立活動 ——数学の授業——

教科の勉強
「数の学習」

自立活動
「おはじきを
うつしかえる」

教科を教える

教科で教える

今日の予定

4、何をどうやるの？



自立活動って？

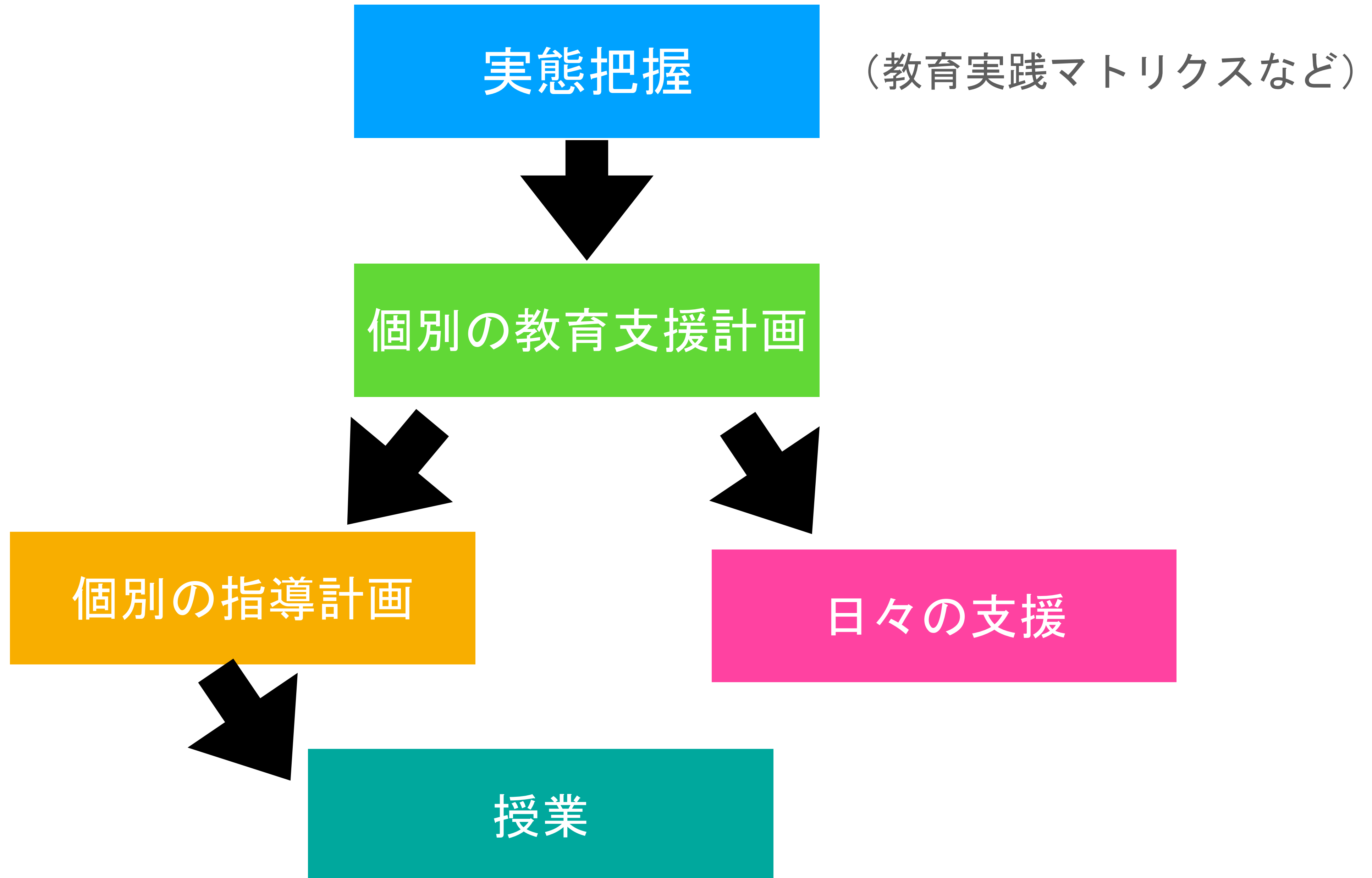
・~~自立活動？~~

・~~いつやるの？~~

・何をどうやるの？

ご自身の言葉で説明できますか？

各様式の関連 イメージ



自立活動

目標決定までの流れ

行動観察

マトリクス

懇談

個別の教育
支援計画作成

目標決定（学校生活全体での目標）

個別の指導計画

目標決定（教科「自立活動」・各教科）

実態把握

目標設定と6区分27項目

① 「〇ができるようになったら（減ったら）ハッピーだね」 から出発

＊本人 保護者の願い

② 「〇〇ができない（起こる）原因は？」を考える

＊ここで6区分27項目・・・説明するための材料

学習指導要領って超優秀！！ほとんどの原因が網羅されている！！

要因は1つとは限らない

③予想した原因に基づいて指導・支援を考える

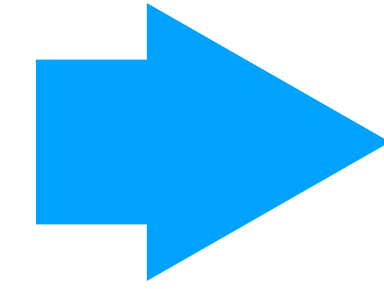
④実践する

⑤評価する

流れはこんな感じ

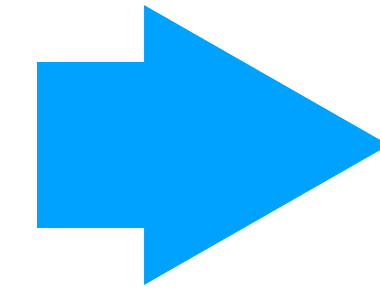
1、何に困っているか

いつ? どんな時?



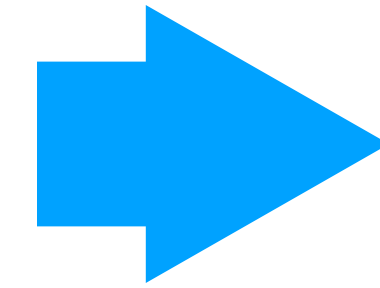
どうなって欲しいか

2、なぜか?



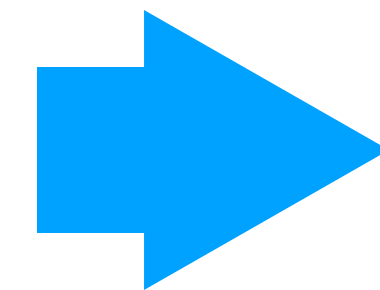
原因は
何が隠れてる? 【仮説】

3、どうすれば良いか?



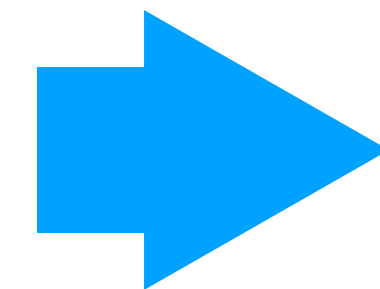
支援の方法 【立案】

4、やってみよう!!



実践

5、どうだった?



日々の生活の中で確認
【評価】 * 継続または2に戻る

例えば「ボタンをとめる」

①「ボタンを留められるようになったら、着られる服の種類が増えてハッピー」

②手指の巧緻性が・・・ 身体の動き

③大きなボタンを一緒に留めるところからやってみよう

④朝と帰りの更衣の時間に実施

⑤概ねできるようになってきたから、次は1人でやってみよう

小さなボタンに変えてみよう

着た状態で状態でやってみよう

例えば「掃除」

「掃除」 部屋をきれいにするだけなら

→フロアモップや掃除機

でも、

「目と手の協応」 身体の動き ほうきやちりとり

「体幹の強化」 身体の動き ぞうきん

「協力してほしい」 人間関係の形成 コミュニケーション ほうきやちりとり

その活動のねらいを明確に

例えば「エンジョイタイム」

好きな活動を選ぶことができるようになってほしい（見つけてほしい）

2、心理的な安定（1）情緒の安定に関すること

6、コミュニケーション

友だちと話し合って活動を決められる（時には譲ることができる）ようになってほしい

3、人間関係の形成

6、コミュニケーション

活動を通じて体を動かして運動量を増やしてほしい

1、健康の保持（5）健康状態の維持・改善に関すること

ありがとうございました



#特別支援教育が特別じゃなくなる日を